国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成27年4月30日
長崎河川国道事務所

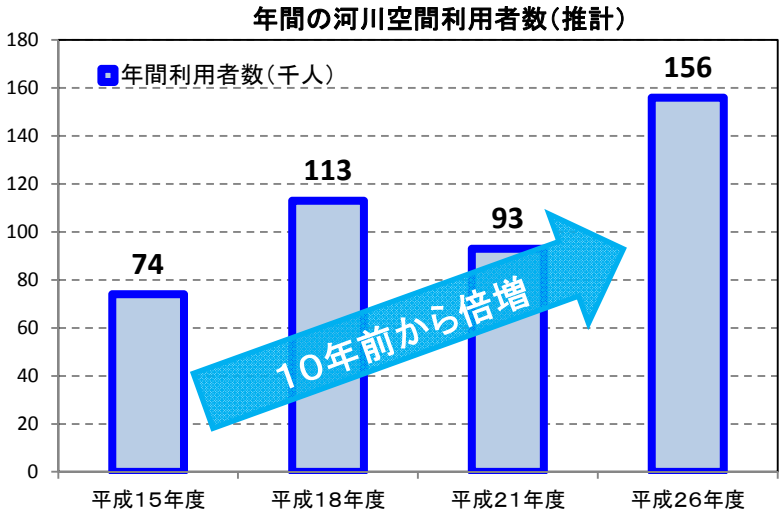
記　者　発　表

本明川の河川利用者が10年間で倍増

本明川では、歴史や文化等の地域特性をふまえ、自然との調和に配慮しつつ環境教育の場など多様な利用ができるよう、人々が川と触れ合い、親しめる、潤いのある水辺空間の整備を目指しています。

近年では、諫早市や地元の皆様と連携した川づくり、環境整備等を進めており、平成25年度からの諫早市街部散策路整備は、<u>全長約6kmのうち約3km完成</u>(H27.3月末時点)させ、日常的な散策や水遊び、本明川を軸とした多数のイベント開催などで多くの方々に利用されています。

その結果、<u>年間河川利用者は10年前の約７万４千人から約15万人へ倍増</u>しています。



■問い合わせ先:
国土交通省　長崎河川国道事務所　　電話(代表)　095－839－9211
技術副所長　　平井　新太郎（内線204）
調査第一課長　　穴井　利明　（内線351）

■本明川の市街地利用状況

■本明川に散策路を整備

平成25年より、諫早市が進めるまちづくりと連携し、本明川を利用しやすくするために散策路を整備しています。

諫早市街部では、平成27年3月現在 約 3km（全長約6km）が完成しており、通勤・通学、散歩、イベント等、大人から子どもまで多くの方に利用されています。

整備イメージ図